

会 議 録		令和 4 年 9 月 4 日 作成	令和 8 年 3 月 末 日 廃 棄
会議名	京都府伏見警察署協議会（令和 4 年度第 1 回）		
開催日	令和 4 年 7 月 1 日（金曜日）		
時 間	午後 2 時から午後 4 時 50 分までの間（170 分）		
場 所	京都府伏見警察署 道場		
出席者	小島会長、森口副会長、服部委員、早野委員、内藤委員、奥田委員 小川委員、廣瀬委員、橋本委員、黒川委員、ブラドリー委員、寺内委員 （欠席 田原委員） 計 12 人		
	署長、副署長、会計課長、警務課長、生活安全課長、地域課長、刑事課長 交通課長、警備課長、広聴相談係長 計 10 人		
諮 問 事 項	1 管内における犯罪情勢について 2 管内の交通事故情勢について		
会 議 内 容	1 会長挨拶 司会 副会長 2 署長挨拶 3 警察署幹部自己紹介 4 協議会委員自己紹介 5 協議 (1) 諮問事項説明 管内における犯罪情勢について～生活安全課長 【委員】 刑法犯の累計にストーカー犯罪が入らない理由を説明願いたい。 【警察】 警察では刑法犯以外にも、市民に身近な犯罪である、ゴミの不法投棄、違法契約、偽ブランド販売などの事件や違法薬物事件などの特別法犯に分類される犯罪を取り扱っている。ストーカー事件は、特別法犯に分類されるため、刑法犯の累計には入らない。 【委員】 増加する自転車の盗難にはどのような被害防止対策を実施しているのか説明願いたい。 【警察】 自転車盗の認知件数は、当署を含め府下的にも増加傾向にある。当署では自転車盗の発生状況を分析し、発生が多発している駅、商業・娯楽施設などにおいて発生時間帯に合わせ、被害防止啓発活動を防犯		

ボランティアと協働しながら実施している。

【委員】自転車の盗難は、どの地区で、どのような手口で多発傾向を示しているのか、対策とともに説明願いたい。

【警察】自転車の盗難は、管内南部の駅周辺で無施錠で盗難に遭う傾向が高いため、被害発生時間帯に施錠の呼び掛けと、チェーン錠を配布し、二重ロックの啓発により、被害防止を図っている。

(2) 諮問事項説明

管内の交通事故情勢について～交通課長

【委員】歩行者は横断時、車のドライバーとのアイコンタクトが大切で、推奨されていると聞き及んでいるが、どのような効果が期待できるのか説明願いたい。

【警察】車には死角があり、車のドライバーが歩行者を見落としている可能性があるため、歩行者はドライバーとアイコンタクトをとり、相互確認することが大切であり、場合によっては、車を先に行かせるゆとりを持つことも必要である。

横断歩道を渡る際、手を上げて「渡る」という意思表示をドライバーに示すことも安全確保に重要と承知している。

【委員】交通安全啓発グッズはどのようなものが活用されているのかを教示願いたい。

【警察】のぼり旗、ポスター、反射材を啓発グッズとして活用している。

【委員】啓発グッズはどのような機会に配布されているのか説明願いたい。

【警察】交通安全などの各種啓発時に配布している。

(3) その他

【委員】以前、町内の一時停止場所で停車しない車への対策を提案したところ、早期に道路標示を施してもらい感謝している。以降、通行車両は適切に停止しており、児童の登下校時を含め、交通安全環境が整備されたと承知する。地元住民も喜んでいる。

【警察】警察も道路標識の破損及び道路標示の退色などの把握に努め、道路管理者と連携の上、早期補修を推進している。今後も、補修意見をいただければタイムリーに対応し、安全で円滑な交通環境の保持を図りたい。

6 事務連絡

令和4年度第2回伏見警察署協議会の開催は、令和4年9月下旬に実施予定である。

以上

第1回京都府伏見警察署協議会の開催状況

